



みなみっ子だよ

令和7年1月

考える子

やさしい子

元気な子

岡山市立御津南小学校

令和7年 巳年 3学期が始まりました



令和7年は、ぽかぽか陽気に包まれ、穏やかな三が日でスタートしました。今年は「巳年」です。巳年は「困難を乗り越えて、新たな段階へ進む年」と言われています。3学期は学年の総仕上げ、そして次の学年への飛躍の場です。子どもたちの成長を支えてまいります。

さて、自然豊かな御津の町には、さまざまな生き物がいます。けれども、じっくり観察しなければ見過ごしてしまうものがあります。昨年は1学期から2学期にかけて、「へびのぬけがら」を発見し、持ってきてくれた子どもが何人もいました。92cmもある抜け殻を見つけた人もいます。抜け殻の模様を見ると、蛇の種類もおおよそ見当がつかしました。中には、自主勉強のテーマに取り上げて、ノートに詳しくまとめてきた人もいました。

「やる気につながる好奇心」は岡山市の子どもたちを育てていくキーワードです。わくわくするような素敵な出会いが、御津の町にはたくさんあります。今年も、子どもたちの大発見を期待しています。

未来に拓く心豊かなみなみっ子

子どもたちの健やかな成長を願い、担任をはじめ全教職員が知恵を出し合って努力しているところです。保護者・地域の皆様の温かいご支援、ご協力により、子どもたちの経験の幅が広がり、学びが豊かになっていきます。

すこやか委員会！ ～子どもたちの健やかな成長を願って～

1/16 授業参観の後、「すこやか委員会」が開催されました。①児童保健委員会の取組の紹介、②体力テストの結果と運動の機会確保について、③生活習慣とメディアコントロール、④PTA広報保健部の取組、などの発表や報告と意見交換を行いました。さらに、学校医や地域の関係機関の方々など、専門家からのお話をうかがうことができました。詳細については「すこやか委員会だより」をご覧ください。

児童保健委員会の発表の際に、「豆つかみ大会」の取組が紹介されました。会場でも大会が開かれ、28個のすこやか委員会での大会新記録が生まれました。



学校歯科保健優良学校賞を受賞しました

表彰状

岡山県歯科保健優良校賞

岡山市立御津南小学校

貴校は学校歯科保健の推進に
当たり教育的な実践活動に努力
され 児童生徒の口腔・歯の健康
づくりに優秀な成績を収められ
ましたので表彰します

令和6年12月14日

岡山県教育委員会教育長 中村正芳

岡山県学校保健会会長 松山正春

岡山県歯科医師会会長 西岡宏樹

昨年12月、岡山県歯科医師会館にて、「学校歯科保健表彰式」がありました。県下7つの学校関係団体が表彰され、そのうちの1校に御津南小学校が選ばれました。学校歯科医の北山先生は、先代の先生の時代から学校歯科医として、子どもたちの歯の健康を支えてくださっています。年2回の歯科検診を実施している学校は少数派です。一生使い続ける大事な歯のことを、子どもたちから意識づけることができます。また、6月の「歯と口の衛生週間」の時期には、歯磨き指導をしてくださいます。さらに、隔年で保健集会にも来てくださり、全校児童に歯の健康について指導してくださっています。



子どもたちの取組や意識の向上が優良学校賞受賞につながっていますが、学校歯科医の北山先生の長年のご尽力により、ここに至っていることは間違いないと思います。

←すこやか委員会でも、模型を使って歯の健康について話をしてくださいました。

～なわとび～

なわとびは寒い冬にはもってこいの運動です。どんどん跳んで体がぽかぽかしてきます。夏の間修理しておいた「ジャンプボード」の出番です。二重とびの練習に大いに役立っています。長縄は友達と励まし合い仲間づくりにもつながる運動です。運動場は、なわとびを楽しむ子どもたちでいっぱいです。

